Creative Enzymes®

ネイティブパパイヤラテックス パパイン

Cat. No. NATE-0506

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	パパインパパイヤラテックスはC. albicansに□して抗真菌活性を持っています。これは、基本アミノ酸、ロイシン、またはグリシンのペプチド結合を切断するシステインプロテアーゼです。
用途	抗体のFabフラグメントを生成するために使用されます。また、特定の組織に□してより効果的で損傷が少ないことが示されているため、細胞解離にも使用されます。パパイヤラテックスからのパパインは、頸動脈平滑筋細胞を消化するために使用されています。パパインは解剖用溶液に使用されます。抗体のFabフラグメントを生成するために使用されます。特定の組織に□してより効果的で損傷が少ないことが示されているため、細胞解離にも使用されます。
別名	パパヨチン; サメトリン; ベラルドン; パパイン; パパヤペプチダーゼ I; パパイン; EC 3.4.22.2; 9001-73-4

製品情報

由来	パパイヤラテックス
形態	凍結乾燥粉末または緩衝液中の懸濁液、2× 結晶化
EC番号	EC 3.4.22.2
CAS登□番号	9001-73-4
分子量	21 kDa
活性	0.5-2.0 ユニット/mg 固体; 1.5-10 ユニット/mg 固体; > 10 ユニット/mg タンパク質; 16-40 ユニット/mg タンパク質
最適pH	6.0-7.0

保管・発送情報

保存方法	−20°C